

5つのおやくそく



★ つ いていかない

知らない人に
声をかけられても、
ついていかない。



★ お おこえで助けを呼ぶ

知らない人に、
連れていかれそうになったら、
大声で助けを呼ぶ。



★ み んなと、いつもいっしょ

一人で遊んだり、
どこかへ行ったりしない。
みんなと、いつも
いっしょにしよう。



★ き ちんと知らせる

家を出るときは、誰と、どこで、何をし、
何時に帰宅するかを言ってから出かける。
あやしい人を見かけたり、
怖い目に遭ったら、
必ず家の人に知らせる。
(しからずに、話を聞く。)



★ に げる

手をつかまれたり、
車に乗せられそうになったら、
すぐににげる。



こども
110番
の家

けいさつ
ぼうはん

※こわいと思ったらこのかんばんの家に ← 逃げこみましょう。

きょう いえ ひと はな
今日あったことを、家の人に話します

おやくそくしたひと

なまえ



あいちけんけいさつ・ぼうはんきょうかい

こどもたちの安全は 家庭と地域のスクラムで

子どもの誘拐(連れ去り)、チカンなどの犯罪が、全国的に頻発しています。
このような犯罪から子どもを守るには、日頃の家庭や学校での防犯教育と、
地域の人たちの見守りあい(愛)が大切です。

- 不審な人・車 が 近づいてきた
- 知らない人に 声をかけられた
- 車に 乗せられそうになった



などの場合に、子どもたちが、助けをもとめるための緊急避難所として、

『こども110番の家』

があります。

それが、どこなのか、よく教えておくことも大事です。

「5つのおやくそく」を、机の前やよく目につく所に貼っておき、
しっかり守るように習慣づけさせてください。